

「ふくし」Cafe in online ～「ともに生きる」を発信する～開催要項

□ 趣 旨

今、「新型コロナ」の影響が拡大するなか、人々の寛容さが失われ、差別の顕在化さえ見られます。個性と多様性を大切にする地域共生社会の実現に向け、改めて私たちの福祉教育実践の価値が問われています。

今年度スタートした「信州ふっころプラン」では、『「ともに生きる」を発信する』を第一の目標として掲げ、社会福祉協議会や社会福祉法人、教育関係者などが共通課題として、福祉教育を推進していくことを目標としています。

この座談会では、「ふくし」を伝える仲間同士が方向性や目的を確認しつつ、気軽に語らえる場として開催します。

□ 主 催 社会福祉法人長野県社会福祉協議会

□ 日 時 令和3年1月28日（木）14：00～16：00

□ 開催方法 オンライン（Zoom）による開催

□ 対 象 福祉教育関係者、社会福祉協議会職員、社会教育関係者、学校関係者、行政職員、福祉に関心のある方

□ 定 員 ライブ視聴：100名 オンデマンド配信：無制限
※オンデマンド配信視聴期間 2月8日（月）～2月26日（金）

□ 参加費 無料

□ 内 容

時 間	内 容
14：00	開会、事務連絡
14：00～ 16：00	<p>【基調説明】みんなで「ともに生きる」を発信していくために 長野県社会福祉協議会</p> <p>【座談会】「ともに生きる」を発信する～福祉教育の目指すもの それぞれの実践者が活動を持ち寄り、「ふくし」を伝える目的や想いを共有します。みんなで実践を進めていくうえで、ポイントや福祉教育の価値を考えます。</p> <p>【出演者】原田 正樹 氏（日本福祉大学 副学長） 長野県障がい者支援課 伊藤 誉 氏（社会福祉法人しなのさわやか会みぶの里 地域支援室長） 高山さや佳 氏（NPO 法人 Happy Spot Club 代表理事） 新美 亮介 氏（伊那市社会福祉協議会・全国福祉教育推進員） 山岸久美子 氏（安曇野市社会福祉協議会・全国福祉教育推進員） 山田 翔太 氏（御代田町社会福祉協議会・全国福祉教育推進員） 松村 洋美 氏（野沢温泉村社会福祉協議会・全国福祉教育推進員） 木下 巨一 氏（長野県生涯学習推進センター・全国福祉教育推進員）</p>
16：00	閉会

- 申込方法 下記 URL よりお申し込みください。※Google フォームを使用しています。
<https://forms.gle/7syxzcevmFmr2idt5>
※後日アンケートのご協力をお願いします。

- その他
自然災害や犯罪予告等により安全を確保できないと判断し、本企画を中止または延期する場合は、長野県社会福祉協議会ホームページに掲載して通知しますのでご確認ください。

- お問い合わせ 長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター（担当：小林）
〒380-0928 長野市若里 7-1-7
TEL：026-226-1882 FAX：026-228-0130
E-Mail：vcenter@nsyakyo.or.jp